5領域に基づいた本人支援のイメージ(取り組み)



・社会に出た時に必要な生活スキルを身につかさせます。着脱 手洗い 検温 宿題 食事(おやつ) 帰りの用意。

毎日繰り返す事で、子供たちが自然と身につくよう支援しています。

- ・天気 日付け 気温の確認 による感覚 数の認知形成
- ・制作活動における教材の感触 感覚
- ・季節の行事を通しての春夏 秋冬の変化の認識
- ・集団活動でのゲームでの適 切な行動形成を行っています。

健康

生活

放課後等デイサービス 太陽の花あずま

- ・課外活動で児童館や公園 工場見学 消防署見学等出かけ公共のマナーを習得します。
- ・毎月買い物学習にでかけ、自分で買い物 をする練習をしています。
- ※公共施設でマナーやルール スキルを学 び社会性を養います。

認知

行動

本人支援

人間関係

社会性



- ・姿勢保持 上肢下肢の運藤動作の改善。
- ・視覚 聴覚 感覚を重視した活動 主な活動

バランスボールでの姿勢保持 ラジオ体操 リズム運動 風船バレー ビジョントレーニング エアーポリン サーキット運動など実施してます 運動

感覚

言語

コミュニケーション

- ・はじまりの会 帰りの会で今の気分気持ちを表情カードを使い発表してもらいます。
- ・帰りの会で今日楽しかった事を発表し てもらいます。
- ・障害程度に応じて個別活動で職員と1 対1で絵カードやプリントを使い言葉の 練習をします。

